

諫早市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案） 提出された意見の要旨及び考え方

番号	町名	年齢	性別	意見要旨	区分	考え方	総計 と 重複
1	-	-	男	市役所前にもかかわらず、閑散としたアーケード街について、現状認識と再生の意志があるのか。具体的な施策があまり見えない。 官民一体となった開発と再生策を原案にプラスして再構築されることを期待する。	B	アーケード街の活性化につきましては、諫早市まち・ひと・しごと創生総合戦略の26ページ、「イ 市街地における活力ある経済・生活圏の形成」において、多彩なイベントの開催や、商店街を中心として行われる様々な市民活動を支援し、賑わうまちづくりを推進する「①中心市街地の活性化（賑わうまちづくり）」に盛り込んでいます。	○
2	-	-	男	すでにある産業の支援や企業誘致に力を入れているが、創業や起業など、地元から新たにしごとを生み出す政策が弱いと思う。 地域の経済が元気になるように、地元の資源を生かして、新たにしごとが次々生まれるようなしきみを考えてほしい。	B	地元の資源を生かした新たにしごとづくりにつきましては、総合戦略の2～3ページ、「ア 創業支援の推進」において、創業者に対する包括的な相談対応を行っていく「①創業者に対する経営アドバイス等の支援」に盛り込んでいます。また、創業者の資金調達や利子の助成、保証料の補給を行い、新たにしごとづくりを進めていく「②創業者の資金調達の円滑化」に盛り込んでいます。 総合戦略の7ページ、「ウ 本市での人材育成、雇用対策」において、女性の起業について学ぶ場を設定し、起業しやすい体制を整える「④起業及び再就職を希望する女性に対するきめ細かな支援等」に盛り込んでいます。	
3	日の出	-	男	高齢者をはじめ、障害者や子ども、子育て世帯など地域内において「何かのケア」を必要とする全ての人を対象とした、人が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの実現に向けた基盤の整備を進め、安心な暮らしの確保を図ってほしい。	B	御意見のとおり、全ての人を対象とした安心な暮らしの確保は重要なことと考えます。現在、全国的に進められている「地域包括ケアシステムの構築」については、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年を見据え、まずは高齢者を中心としたまちづくりを進めようとするものです。したがいまして、市としては、まずは高齢者を中心としたシステムづくりを進めていくこととし、障害者や子育て世帯への対応は、別の施策の中に記載しています。 障害者への支援につきましては、総合戦略の28ページ「ウ 地域における安全・安心な暮らしの確保」において、すべての方が安心して暮らせるバリアフリーのまちづくりを進める「④公共施設等のバリアフリー化の推進」に盛り込んでいます。 子ども、子育て世帯への支援につきましては、総合戦略の17ページ、妊娠から子育てにわたる様々な相談支援を行う「イ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」に盛り込んでいます。	

4				多くの店が入っている大型商業施設がほしい。今は、わざわざ他所に行かないといけないので、非常に不便である。	B	大型商業施設の誘致につきましては、総合戦略の6ページ、「ウ 本市での人材育成、雇用対策」において、適地への立地促進を図っていく「①企業誘致活動の強化による雇用創出の促進」に盛り込んでいます。	
5	高来	16	男	今、公共交通機関を利用すると、1時間に1本ほどしか電車やバスがなかつたりするので、もっと便数を増やしてほしい。	B	公共交通機関の利便性については、総合戦略の25ページ、「ア 市街地近隣・中山間地域等における活力ある経済・生活圏の形成」において、公共交通機関の乗降客数調査に基づく住民ニーズに合った路線再構築の検討を進め、利用促進につなげていく「②暮らしやすい地域のための交通ネットワーク整備」に盛り込んでいます。	
6				映画館やボウリング場などの遊べる場所がほしい。 将来、諫早に住みたいので、もっと良くなってほしい。	C	今後、具体的な取組を検討するうえで、参考にさせていただきます。	
7	小長井	-	男	各重要業績評価指標（KPI）がよくわからない。実績が平成25年度や26年度だったり、実績がない分もある。統一する必要があるのではないか。評価指標の計上根拠が説明できないのではないか。	C	各重要業績評価指標（KPI）につきましては、総合戦略は毎年検証を行っていくなかで、必要に応じて見直しを行っていきたいと考えています。	
8				国道34号線の多良見町あたりには飲食店が少なく、皆、他市へ行っている。大型商業施設は2つ以上は必要。県央の立地を活かして他市から人を呼び込むことが求められるのではないか。	B	〈No. 4と同様〉 大型商業施設の誘致につきましては、総合戦略の6ページ、「ウ 本市での人材育成、雇用対策」において、適地への立地促進を図っていく「①企業誘致活動の強化による雇用創出の促進」に盛り込んでいます。	
9	多良見木床	72	男	バーベキュー場や屋根付きの運動施設などもあったら、人を呼び込めるとと思う。	B	人を呼び込む施設につきましては、総合戦略の12ページ、「エ 多様なツーリズムによる新しいひとの流れの喚起」において、新たなスポーツ拠点施設の整備による交流人口の拡大を図っていく「①スポーツツーリズムによる交流人口の増加促進」に盛り込んでおり、今後、具体的な取組を検討するうえで、参考にさせていただきます。	

10				適齢期の男女がめぐり合う場を設けることを市が積極的に取り組んでもらえればと思う。	B	適齢期の男女がめぐり合う場については、総合戦略の17ページ、「若い世代の経済的安定と結婚につながる場の創出」において、若い男女の多様な出会いの場を創出する民間団体の活動を支援する「③結婚につながる出会いの場を創出する民間団体の活動支援」に盛り込んでいます。
11	小川	62	男	結婚後は格安で市営住宅を提供したり、子どもが産まれたら経済的な支援もあれば、市に定住しやすくなると思う。	C	<p>子育て家庭への支援につきましては、総合戦略の18ページ、「ウ 子ども・子育て支援の充実」において、多子世帯の「保育料の軽減」や医療費の一部を支給する「子ども医療費助成事業」などで支援していく「①子育て家庭の経済的負担の軽減」に盛り込んでいます。</p> <p>また、今後も市営住宅においては、新婚世帯、子育て世帯入居の優遇措置を継続していきます。</p> <p>なお、家賃については、法に基づき収入に応じた金額となっています。</p>
12				買い物も大村市に行くことが多いので、諫早市にも大型施設をつくって市内で買い物ができるようになればいいと思う。	B	<p>〈No. 4と同様〉</p> <p>大型商業施設の誘致につきましては、総合戦略の6ページ、「ウ 本市での人材育成、雇用対策」において、適地への立地促進を図っていく「①企業誘致活動の強化による雇用創出の促進」に盛り込んでいます。</p>

13			農作物のブランド化は、唐比 レンコンや飯盛じゃがいもなど、旧町ごとに少なくとも一つ以上はあったほうがよいのは。旧市のものもあったほうがよいと思う。	B	農作物のブランド化につきましては、総合戦略の3ページ、「イ 地域産業の競争力強化（分野別取組）」において、消費者ニーズに対応した農水産物の新たなブランド化に向けて、販売から消費までの取組等を支援していく「①農水産物のブランド化とPRの推進」に盛り込んでおり、今後、具体的な取組を検討するうえで、参考にさせていただきます。	
14			シティプロモーションについては、他人任せという感じがする。 諫早市として情報発信するという意識が不足していると思う。観光協会だけでなく自治会などの団体と連携して、情報を発信していくしきみが必要と思う。	A	シティプロモーションにつきましては、総合戦略の13ページ、「カ 本市の魅力発信の強化」①「諫早市シティプロモーション戦略」の推進において、「 <u>多様な関係者、団体等と連携し、</u> 」と文言を追加しました。 ※下線の文言を追加	
-	40代 男					○
15			子ども・子育て支援については、親になる人達に向けた支援を早い段階でお知らせしていくことも必要だと思う。いまある制度がわかりにくいので不安である。また、虐待などへの予防策も必要と思う。	B	子ども・子育て支援につきましては、総合戦略の17ページ、「イ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」において、妊娠から子育てにわたる母子保健や育児に関する様々な悩み等に対応するため、保健師や助産師などが専門的な見地から相談支援を行う「①子育て世代包括支援センターによる支援」に盛り込んでいます。 総合戦略の19ページ、「ウ 子ども・子育て支援の充実」において、乳幼児から思春期の児童・生徒を持つ親が子育ての楽しさを感じられるような取組を進める「②市こどもの城を中心とした子育てに関する心理面での支援等」に盛り込んでいます。 また、総合戦略の21ページ、「⑥子育て家庭への多様な支援」において、子育て家庭に対し、本市の特色ある支援策や必要な手続きなどに関して分かりやすい情報発信を行うため、パソコンやスマートフォン等のモバイル端末でも利用できる子育て情報ウェブサイトを整備していきます。	
16			バスの路線図や料金体系がわかりにくいので、バスを使いたい気持ちがあっても選択肢にあがらない状態である。	E	ご指摘がありましたバスの路線図や料金体系がわかりにくいことにつきましては、関係事業者へ連絡します。	
17			全体的にKPIの数値が低いように思う。もう少しチャレンジする姿勢がほしい。	C	総合戦略は毎年検証を行っていく中で、必要に応じて見直しを行っていきたいと考えております。	

18			世界大会における内村選手の大活躍に対して、もっと大胆に人目に付く所に垂れ幕を掲げ、内村選手や諫早をアピールして良いのではないか。そうすることによって街の活性化につながるのではないか。	E	今後、具体的な取組を検討するうえで、参考にさせていただきます。	
19	-	男	眼鏡橋にある噴水を裏側ではなく、正面側の人目につくような所に設置してはどうか。訪れる人が眼鏡橋だけでなく噴水も楽しみに来るようであれば、もっと人が増えるのではないか。	E	眼鏡橋の池については、裏側から表側に向かって水が循環しており、噴水はその循環水のために設置しているものです。 現設置場所にご理解をお願いします。	
20	-	男	市役所前の中央広場に噴水があればいいなと思っていたが、のんのこまつりが行われるため難しいと思うが、そういう工夫ができないかと思う。	E	中央交流広場では、のんのこ諫早まつりをはじめ各種イベントが開催されていますので、噴水の設置によりイベント開催に支障が出ると懸念されるため難しいと考えています。	
21	-	男	万灯川まつりで架けられる灯りは、とてもキレイなのでその日だけではなく、夜のスポットとして一年中架けておくわけにはいかないか。	E	今後、具体的な取組を検討するうえで、参考にさせていただきます。	
22	-	男	諫早から映画館が消えてしまったのは寂しい。何とか復活してほしい。	C	〈No. 6と同様〉 今後、具体的な取組を検討するうえで、参考にさせていただきます。	
23			パルファン前の商店は軒並みシャッターが閉まっており寂しく暗い感じがするので何とかならないか。	B	〈No. 1と同様〉 アーケード街の活性化につきましては、諫早市まち・ひと・しごと創生総合戦略の26ページ、「イ 市街地における活力ある経済・生活圏の形成」において、多彩なイベントの開催や、商店街を中心として行われる様々な市民活動を支援し、賑わうまちづくりを推進する「①中心市街地の活性化（賑わうまちづくり）」に盛り込んでいます。	
24			ドーナツ化現象で郊外に大きな店が出来て、中心部が空洞化してひっそりとしている。シャッター通りに何とか手を打ってほしい。再開発に期待する。	B	再開発につきましては、総合戦略26ページ、「イ 市街地における活力ある経済・生活圏の形成」において、諫早市栄町東西街区市街地再開発事業により整備される商業施設や新たな公共空間を活用して実施する市民の多様なニーズに沿ったイベント等に対する支援を行う「①中心市街地の活性化（賑わうまちづくり）」に盛り込んでいます。	
25			パブリックコメントの用紙をもっと簡単に手に入るよう、例えば市報などに折り込んでみてもよかったのではないか。	E	ご意見を参考にさせていただきます。	

26	森山本村	73	女	森山町に大型商業施設ショッピングセンターを誘致してほしい。今は愛野町、小野、有喜の方に行っている。森山町につくれば島原半島からも人が来る。	B	<p>〈No. 4と同様〉</p> <p>大型商業施設の誘致につきましては、総合戦略の6ページ、「ウ 本市での人材育成、雇用対策」において、適地への立地促進を図っていく「①企業誘致活動の強化による雇用創出の促進」に盛り込んでいます。</p>	
27	高来水の浦	68	男	市街化調整区域内の土地に医院を建てようとしたら、医院は建ててよいが住居はだめだと言われ断念した人がいる。空き地があるのに住めなければ、人口は増加しない。都市計画の修正をお願いする。	E	<p>現在、定住促進のため、市街化調整区域における土地利用の規制緩和を行っています。</p> <p>戸建住宅はもちろん、地域によりましては、アパートや福祉施設などの建築も可能です。ご相談をいただければと思います。</p>	